

シンポジウム

「放射能汚染にどう向き合うか — 食の安全を求めて —」

健康には
ただちに
影響がない？！

私たちの食・健康はどうなるの？

医療放射線?
自然放射線??
海産物への影響は??

放射能汚染が各地へと拡がり、大勢の人々が不安を感じつつ暮らしています。

今、そして将来の私たちが対処するべき課題は・・・

放射能汚染の実態を明らかにし、安心・安全の道をともに考えます。

講師

西村一郎氏 (日本科学者会議食糧問題研究委員会委員長)
「放射能汚染と私たちの健康・食は」

片山知史氏 (東北大大学院教授)
「水産物の放射能汚染にどう向き合うか」

渡部朋幸氏 (福島医療生協わたり病院副院長)
「放射線と健康障害」

和田 武氏 (日本環境学会長)
「脱原発、再生可能エネルギー社会へ」



日時：2011年11月26日（土）
午後1時30分～4時20分



場所：仙台市戦災復興記念館 記念ホール

入場無料（講演資料・パンフレット￥300）、先着250名様

シンポジウム終了後、講師を囲んだ懇談会（50名程度）を記念館内別室で行う予定です（午後5時～7時）



主催団体：

日本科学者会議宮城支部
日本科学者会議福島支部
東北大大学職員組合
福島大学職員組合
原発問題住民運動宮城県連絡センター
原発問題住民運動福島県連絡センター
東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター
東日本大震災・原発事故被害の
救援・復興めざす福島県共同センター

問合せ先：022-234-1335

高教組（桜井）